

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
AM42Z001	ドイツ文学 (German Literature)	基礎分野科目

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
選択	1	1	前期	月2	野村 文宏 (非) 内線： E-mail : fnomura@nm.beppu-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

本講義では、まず文学とは何かを考え、文学を読んでいくうえで役立つ文学理論を学び、さらに、ドイツ文学の歴史について、中世期、近代文学への胎動、ルネサンス期、ドイツ近世の特徴と啓蒙主義、古典主義及びロマン主義を学ぶことで文学作品と人間・社会との関係を学修する。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 文学とは何かを理解し、説明することができる。	○					
2. ドイツ文学の歴史の大きな流れを理解し説明することができる。	○					
3.						
4.						

【授業の内容】

1	この授業で何をやるか。課題図書とレポート、試験について
2	文学と教養。教養とは何か
3	文学とは何か。文学と非文学を分かちもの1
4	文学とは何か。文学と非文学を分かちもの2
5	異化作用、言語と世界の関係1
6	異化作用、言語と世界の関係2
7	受容理論と作者1
8	受容理論と作者2
9	ドイツ文学 ドイツ文学について
10	ドイツ文学 中世期のドイツ文学
11	ドイツ文学 近代文学への胎動、ルネサンス期
12	ドイツ文学 ドイツ近世の特徴と文学
13	ドイツ文学 啓蒙主義とシュトゥルム・ウント・ドラング
14	ドイツ文学 古典主義とロマン主義
15	これまでのまとめと試験について

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認		
B：意見の表現・交換	○	(1)「文学とはどのようなものか」と考えるかについて簡単なレポート(1回) (2)課題図書(ドイツ短編小説)の読書レポート(1回1冊×2回)
C：応用志向		
D：知識の活用・創造		

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	教科書の該当箇所を読んでくる(8h)、課題図書の読書とレポート作成(1回1冊×2回)(8h)
事後学修	教科書の該当箇所を読む(8h)

【教科書】手塚富雄・神品芳夫著『増補 ドイツ文学案内』(岩波文庫別冊3)、1993年、1067円 ISBN-13:978-4003500033

【参考書】テリー・イーグルトン『文学とは何か—現代批評理論への招待』(上)岩波文庫、924円 ISBN-13:978-4003720417

テリー・イーグルトン『文学とは何か—現代批評理論への招待』(下)岩波文庫、1,012円 ISBN-13:978-4003720424

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4
「文学とはどのようなものか」と考えるか」についての簡単なレポート	10%	○			
課題図書を読むとレポートの提出(1回1冊×2回)	20%	○			
期末試験	70%	○	○		

【注意事項】**【備考】**

教員の実務経験の有無		
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無		
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態		